1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2021 年 2 月 13 日発行 SSKP 通巻 7595 号

SSKP

2021 年 1 月

はれのちくもり

第 130 号

別冊ピアス通信 第 50 号

この通信では、ピアス（就労移行支援事業・自立訓練（生活訓練）事業・就労定着支援事業）のトレーニングやイベントを中心に、「働く」ことに関する情報を発信していきます。

巻頭言

新年にあたり

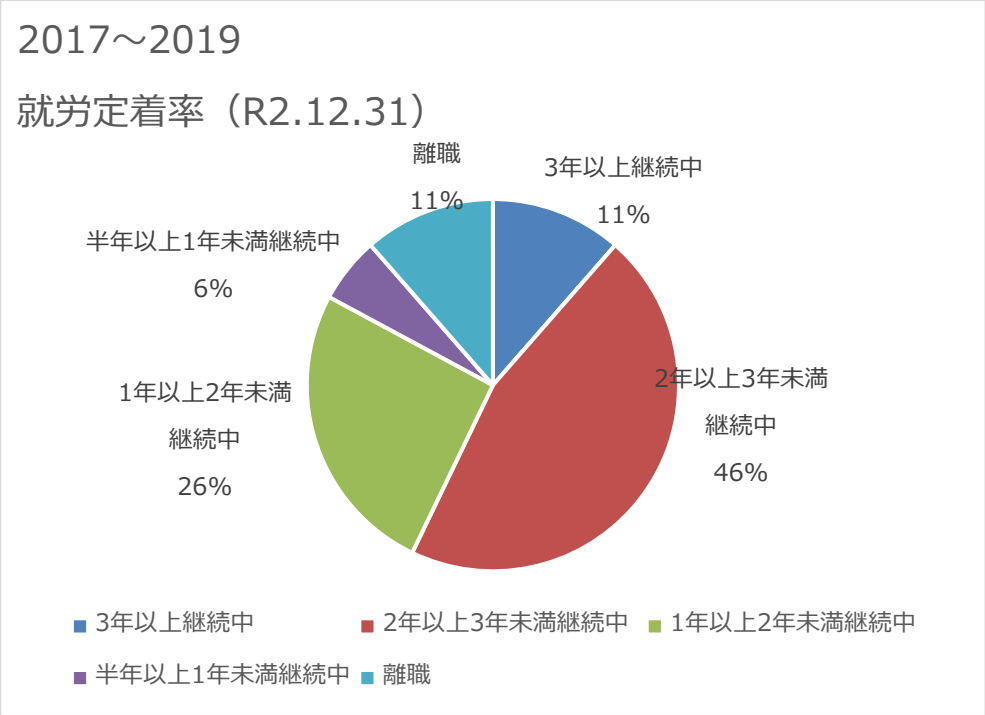
長野　志保

今年も早 1 ヶ月が経過してしまいました。しかしコロナに暦は関係なく、この間 2 回目の緊急事態宣言の発令もあり、ピアスは悩むことから始まった新年でした。出した答えは、今回は閉所ではなく、サービス継続のため『感染しない、広げない』をみんなで取り組むこと、です。今はピアスの就労支援を止めず走っている、そんな毎日です。

そんななかでも、1 月 2 月に就職者は出ています。この厳しい状況下、新しい日常という変化に合わせながら皆さんの働く姿、活躍する姿に触れ、こちらが励まされる思いです。

コロナ禍という平時ではない状況で、この 2，3 年間に就職をされた方々が今どのように働き、そしてピアスを利用していたのか、を振り返ってみました。就職者の状況についてまとめてみると、普段伝えられないピアスの一面も見えてきました。今回の特集は、ピアスの就労支援状況を、数字を通して紹介したいと思います

特集　数字で見るピアスの就労支援状況



2017～2019 年の間にピアスを利用して就職をした人は 35 名でした。

その 35 名の現在（R 2.12.31）の就労定着率は、1 年以上継続が約 9 割、2 年以上が約 6 割となっています。

35 名中 6 名が転職をしていました。チャレンジ雇用から一般就労へステップアップしたり、職場とのマッチングの問題で早期に判断し転職をしたり、との理由挙がっていました。いずれも現在は安定就労されています。

35 名中 4 名が離職していますが、今年度に入っての離職理由では、コロナ禍の影響を多分に受けた印象があります。

次に、様々な角度から、ピアスの就労支援をご紹介したいと思います。

			職種	就職時の勤務時間	定着支援事業（R3.1.31）	生訓利用	通所期間	体験実習回数（雇用前除く、委託含む）	ジョブコーチ利用
2017（H29）	1	移行	病院内リネン	20	23名が利用中	8名	平均利用期間17.8か月	平均体験実習回数2.5回	
	2	移行	事務補助	20					○
	3	移行	軽作業	30					
	4	移行	清掃	6.5					
	5	移行	事務補助	30					
	6	移行	調理補助	27.5					
	7	移行	品出し	30					○
	8	移行	清掃	15					○
	9	生訓	事務補助	22.5					
	10	移行	清掃	4					○
	11	移行	事務補助	16					
	12	移行	事務補助・軽作業	20					○
	13	移行	軽作業	26.5					
2018（H30）	1	移行	軽作業	30					
	2	移行	清掃	20					
	3	移行	清掃	30					
	4	移行	事務補助	40					
	5	移行	事務補助	20					
	6	移行	事務補助	30					
	7	移行	清掃	30					○
	8	生訓	事務補助	20					
	9	移行	事務補助	40					
	10	移行	清掃・事務補助	22.5					
	11	移行	施設内食器洗浄	10.5					
	12	移行	介護補助	30					
2019（H31）	1	移行	事務所清掃	20					
	2	移行	事務補助	37.5					
	3	移行	事務補助	30					
	4	移行	病院内事務補助	20					
	5	移行	高齢者施設清掃・軽作業	20					
	6	移行	店舗清掃	20					
	7	移行	工場内清掃	20					
	8	移行	病院清掃	20					○
	9	移行	倉庫内軽作業	20					
	10	移行	事務補助	20					

週 20 時間から始めて、働きながら時間数の伸ばす人が多いです。

事業が始まった 2018 年以降に就職をされた方はほぼ全員利用しています。

生活訓練利用期間は除く。

就職活動期間含む。

総数 35 名中、生訓から就職は 2 名。リワークおよび転職をするため、生活リズムを整える目的で利用されていました。

生活訓練で通所の土台を作り、通所に慣れたところで就労移行に移籍をして、準備訓練をする方が増えています。

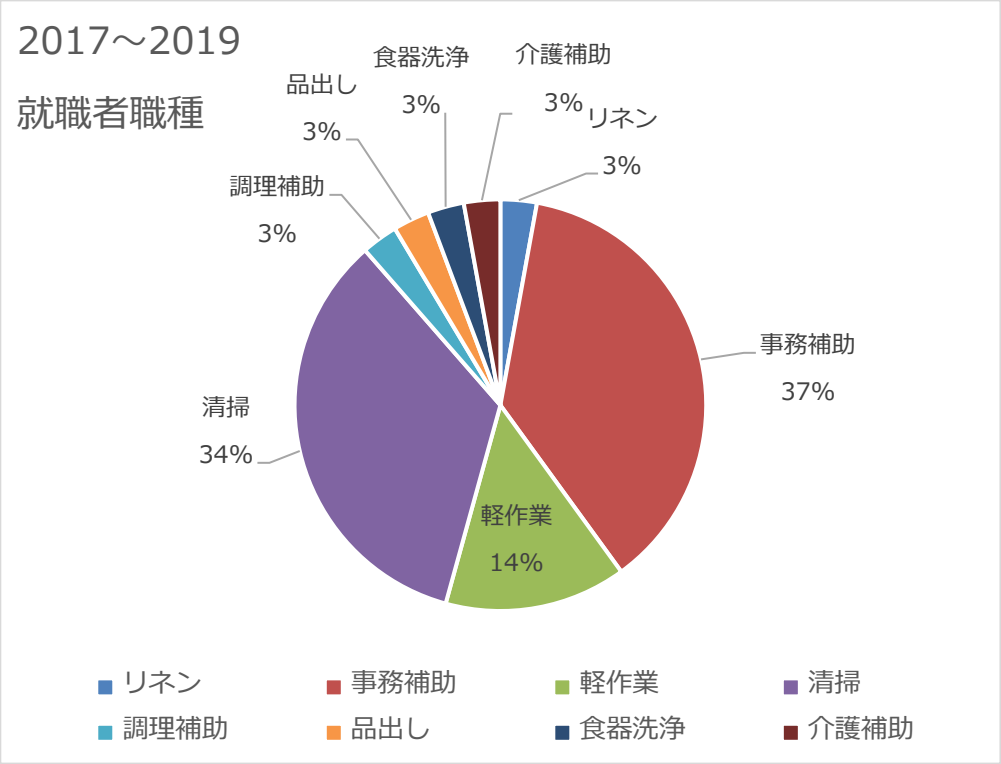
就職活動に入る前に、施設内訓練とは別に、外部実習（体験実習）を行っています。平均 2～3回、職種や場所を変えて実習をしています。

この数値とは別に、就職活動に入ってからも雇用前実習を希望する人が多いです。実際の職場を見て、確認をしてから就職をしています。

これは、2017 年から 2019 年に就職をされた方の一覧です。コメントの補足をすると、就職時にはチャレンジ雇用やトライアル雇用、ジョブコーチの利用など、就職のスタート時に支援を利用する方が多いです。

2018 年から始まった就労定着支援事業は、就業・生活支援センターオープナーと連携して取り組んでいます。サービス内容は主に個別面談や OB 会への参加、コミュニケーションプログラム（フォローアップ CES）となっています。最近では、事業利用が３年経過して無事に卒業される方もいます。この事業を利用している、今年度を含めた過去３年間分の就労定着率は 90%となっています。

ちなみ今年度は、現時点で９名の方が就職をされ、みなさん継続して働かれています。このコロナ禍で何とも頼もしい姿です。



ピアスの就労トレーニングには、弁当宅配部門、環境整備部門、事務補助部門があります。いずれも実践的な作業を通し、気づき→振り返り→取り組む、を繰り返しながら、自分の得意不得意を確認していきます。

そのため、「就職先はその職種のみで就職ですか？」という質問を受けることがあるのですが、そうではありません。

確かに、左図就職者職種を見ると、トレーニングで経験し自信が持てる職種を選んでいる方は多いかもしれません。

しかし、ピアスで行った作業内容で職種を選ぶのではなく、作業を通して「体を動かすのが好き」、「黙々と作業を進められるのが得意」、「人と関わる仕事にやりがいを感じる」等々の気づきから職種を選んでいくのを大切にしています。『しっかり準備をして長く働く』、これがピアスの就労支援です。

OB インタビューリレー

前回号で「ピアス OB の活躍」を特集しましたが、そのときには載せきれない、他にも多くのピアス OB が職場で活躍されています。今後、毎号「OB インタビューリレー（仮タイトル）」で、皆さんの働く姿を紹介していきたいと思います。

山下　慧さん

2020 年 10 月就職

お忙しいところ、快くインタビューに応じてくださいました！ありがとうございます。

◆仕事紹介◆

東大和市にある「咲庭」という植木屋さんです。屋外清掃が主で、市内の公園や個人庭の清掃を行っています。私は樹木の剪定と枝葉の集積が主な仕事です。他にも植樹、除草作業などもしています。

一日9時間（休憩2時間）で週3日働いていますが、仕事柄雨の日はお休みになることが多いです。

◆仕事をしていて嬉しかったこと◆

個人庭の場合、依頼主からお礼やお菓子、飲み物をいただくときがあります。それと、公園の場合、近所の方から「お願いします」「きれいになったね」と感謝の言葉をかけてもらえるときが嬉しいです。

◆仕事を始めて大変なこと◆

長丁場で肉体労働な所もあり、体調管理が必須です。睡眠不足は体にきます。また、作業中にチェーンソーやその他の大きい機械音がしている為、近所からは冷たい視線やクレームの対象になりやすく、気苦労します。

◆ピアスの取り組みで役に立ったこと◆

体調管理。それと発信。作業の確認は重要。

それと、自己理解と他者理解をし続ける大切さ。障害者としての幸せとは何か問うこと、です。

◆ピアスからのお知らせ◆

～　定着支援事業をご利用のみなさまへ　～

２回目の緊急事態宣言の発令を受け、なかなか顔を合わせる機会が少なく残念ですが、今号から「ＯＢインタビューリレー」を始めてみました。タイトルはまだ（仮）です。第２走者になりたい方！ご連絡をお待ちしています。

●今後の予定●

２月１３日（土）　オンラインＯＢ会（zoom）　10：30～

※OB 会は、毎月第２土曜日の午前中に開催しています。今後の予定にぜひ入れてくださいね。

２月２０日（土）　フォローアップＣＥＳ　10：00～

※今月は第３土曜日です。場所はピアスⅡ（自立訓練事業ピアス）で行います。

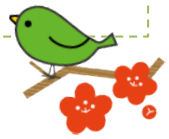
～　その他のお知らせ　～

多摩棕櫚亭協会では、新型コロナウィルス感染症防止として、法人建物入り口にアルコールスプレーの消毒液を置いています。手洗いも含め、入館時の手指消毒のご協力をお願いしています。また、来館者の記録のため、入館の際は、お手数ですが来館者名簿への記入をお願いしています。1 月からは、体温の記録もお願いしています。自宅で測った体温もしくは、名簿近くに置いてある非接触型の体温計での計測をお願いします。

今後も建物内の人数が密になることを避けるため、面談の変更や訪問の延期をお願いすることがあります。今後も安全にみなさまにご利用いただくため、重ねてご協力をお願いします。

〇編集後記〇

谷保駅前の寒桜がつぼみを膨らませています。毎年この時期に眺めると、春を待ち遠しく思います。昨年の今頃からでしょうか。コロナウィルスの影響が出始め、花見の自粛が言われていました。今年の花見はどうなるのか。リモートで？テイクアウトで？いろんな横文字を駆使しながら、楽しむのかもしれませんね。（長野）



ホームページで最新情報をお届けしています。

➤***www.shuro.jp***

または『棕櫚亭』で検索！

社会福祉法人
多摩棕櫚亭協会

【編集】国立市富士見台 1-17-4
社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会
就労移行支援事業所ピアス内
はれのちくもり編集委員会
Tel 042-575-5911
【発行】特定非営利活動法人
障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102
Tel 03-6277-9611
【定価】100 円